

1 1. 清水池公園

この公園は、公園内に親水池（清水池）を有し、また、芥川と隣接しているため、水と親しめる都会のオアシス空間としての機能を持っています。また、公園内は多目的広場を中心に、園路、植栽帯、遊具広場、多様な植物や施設を設置しているため、大人から子どもまで楽しめるところです。

1) 清水池・・・高槻市津之江北町

江戸時代に農業用水として利用されたが、今は農業用水としては利用していませんが、常に浄化装置で管理された水のきれいな池です。

池の中に水が吹く出ている島があります。浄化の働きもあると思います。

池の周りには通路があります。池を眺めながら軽くウォーキングなど出来ます。

2) ポンプ場

雨水排水ポンプ場は、ポンプによって河川に強制排水しています。

3) 清水池公園（多目的広場）

清水池と道路をはさんだ北側には清水池公園があります。

この公園は、広々とした多目的広場を中心に7種類の健康器具が設置してある「健康広場」と3種類の複合遊具が設置してある「ちびっこ広場」です。

つまり公園中央の多目的広場は、広い運動場で何もありません。

多目的広場の目的は、通常公園として地域住民の憩いの場ですが、災害時にはヘリコプターの離着陸などに必要なヘリポートに使用されます。

もちろん救難ヘリが着陸するような災害は起きて欲しくないですが、清水池公園は水防活動の拠点施設でもあります。

広場の土も水害時の土のう用です。

それと多様な植物が植えられている植栽帯で構成されています。

4) 芥川河川防災ステーション

公園から階段を上がると芥川防災ステーションです。

災害時には司令室または水防団員の待機、休憩室になります。

通常は、清水池コミュニティセンターで地域のコミュニティの場です。

芥川河川防災ステーションは、水防活動を行う場合に必要となる土砂などの緊急用資材をあらかじめ備蓄しておくほか、資材の搬出入やヘリコプターの離着陸などに必要な作業ヤード、ヘリポートを備えた水防活動の拠点施設です。平常時には、水防センターが地域のコミュニティー活動の場である清水池コミュニティーセンターとして利用されています。

こちらも清水池公園内で芝生広場になっています。

飼い犬を自由に遊ばせるドックランに使ってもいいようです。